



2025年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年2月7日

上場会社名 丸文株式会社

上場取引所 東

コード番号 7537 URL <https://www.marubun.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 最高経営責任者 (CEO) (氏名) 飯野 亨

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長 (氏名) 渋谷 敏弘 TEL 03-3639-3010

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	151,953	15.4	6,735	33.9	2,805	46.3	1,825	44.8
2024年3月期第3四半期	179,514	10.0	10,187	16.9	5,221	18.1	3,305	16.6

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 2,052百万円 (63.3%) 2024年3月期第3四半期 5,597百万円 (18.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	69.77	
2024年3月期第3四半期	126.42	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	172,057	56,895	29.8
2024年3月期	174,120	56,433	29.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 51,214百万円 2024年3月期 50,696百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		25.00		27.00	52.00
2025年3月期		25.00			
2025年3月期(予想)				27.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	210,000	11.1	9,050	30.3	6,000	6.6	4,150	22.0	158.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.9「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.9「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	28,051,200 株	2024年3月期	28,051,200 株
期末自己株式数	2025年3月期3Q	1,882,514 株	2024年3月期	1,893,034 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	26,164,248 株	2024年3月期3Q	26,148,139 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(会計方針の変更に関する注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間（2024年4月1日～2024年12月31日）におけるわが国の経済は、設備投資が持ち直すとともに、企業収益や雇用・所得環境で改善の動きがみられ、景気は緩やかに回復いたしました。一方で、物価上昇や米国の政策動向、金融資本市場の変動など、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社グループが属するエレクトロニクス業界におきましては、生成AIの普及拡大に伴い、AIサーバーやAI関連半導体が好調だったものの、PCやスマートフォン市場が低迷し、産業機器向けや自動車向けの半導体も在庫調整の局面が続く状況となりました。

こうした状況の下、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、デバイス事業でPC周辺機器や自動車向け半導体をはじめ全般的に需要が低調に推移した結果、前年同期比15.4%減の112,953百万円となりました。利益面では、売上の減少および販管費の増加により、営業利益は前年同期比33.9%減の6,735百万円となりました。また、当第3四半期連結会計期間の円安進行により、1,248百万円の為替差損を計上した結果、経常利益は前年同期比46.3%減の2,805百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比44.8%減の1,825百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(デバイス事業)

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率
売上高	143,253	112,469	△30,784	△21.5%
営業利益	9,180	5,346	△3,834	△41.8%

デバイス事業は、民生機器向け半導体が大幅に減少したほか、PC周辺機器や民生機器、自動車向け半導体がサプライチェーンの需給調整の影響を受け、需要の回復が見られず、低調に推移いたしました。その結果、売上高は前年同期比21.5%減の112,469百万円となりました。営業利益は売上の減少により、前年同期比41.8%減の5,346百万円となりました。

(システム事業)

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率
売上高	34,824	37,935	3,110	8.9%
営業利益	1,222	1,631	409	33.5%

システム事業は、医用機器分野で放射線治療装置の販売が大幅に増加するとともに、防衛・宇宙関連市場の拡大を背景に、航空宇宙機器分野が伸長いたしました。またレーザー機器分野の需要も回復した結果、売上高は前年同期比8.9%増の37,935百万円となりました。営業利益は売上の増加により前年同期比33.5%増の1,631百万円となりました。

(ソリューション事業)

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率
売上高	1,436	1,548	112	7.8%
営業損失(△)	△212	△237	△25	—

ソリューション事業は、ICT分野の通信インフラ向け時刻同期システム需要が継続していることを主因に、売上高は前年同期比7.8%増の1,548百万円となりました。営業損失は新規商材の販売体制強化に伴う人件費の増加により237百万円の営業損失（前年同期は212百万円の営業損失）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は158,687百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,929百万円減少いたしました。これは主に未収入金が4,344百万円減少したことによるものであります。固定資産は13,369百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,865百万円増加いたしました。これは主に無形固定資産が901百万円、土地が537百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、総資産は172,057百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,063百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は114,179百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,489百万円減少いたしました。これは主に短期借入金が増加した一方で、未払金が10,388百万円、支払手形及び買掛金が1,766百万円それぞれ減少したことによるものであります。固定負債は981百万円となり、前連結会計年度末に比べ36百万円減少いたしました。

この結果、負債合計は115,161百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,526百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は56,895百万円となり、前連結会計年度末に比べ462百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は29.8%（前連結会計年度末は29.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年10月31日に公表いたしました業績予想から変更はありません。なお、業績予想につきましては、当社グループが現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。今後の事業動向を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,823	23,049
受取手形及び売掛金	45,432	43,665
電子記録債権	5,422	6,122
商品及び製品	51,316	52,787
仕掛品	135	183
未収入金	34,847	30,502
その他	1,677	2,465
貸倒引当金	△38	△90
流動資産合計	162,616	158,687
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,676	3,549
減価償却累計額	△2,538	△2,251
建物及び構築物（純額）	1,137	1,298
機械装置及び運搬具	8	7
減価償却累計額	△8	△7
機械装置及び運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品	2,269	2,157
減価償却累計額	△1,819	△1,680
工具、器具及び備品（純額）	450	477
土地	1,411	1,949
リース資産	34	41
減価償却累計額	△23	△24
リース資産（純額）	10	16
使用権資産	255	262
減価償却累計額	△137	△182
使用権資産（純額）	117	80
建設仮勘定	165	37
有形固定資産合計	3,293	3,859
無形固定資産	1,356	2,258
投資その他の資産		
投資有価証券	3,299	3,669
繰延税金資産	191	282
退職給付に係る資産	677	725
その他	2,900	2,681
貸倒引当金	△214	△106
投資その他の資産合計	6,854	7,251
固定資産合計	11,504	13,369
資産合計	174,120	172,057

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,243	26,476
短期借入金	59,507	69,923
1年内返済予定の長期借入金	5,000	5,000
リース債務	95	88
未払金	19,027	8,638
未払法人税等	853	486
賞与引当金	1,040	579
その他	2,900	2,986
流動負債合計	116,669	114,179
固定負債		
リース債務	112	76
繰延税金負債	273	261
退職給付に係る負債	327	323
役員退職慰労引当金	116	117
資産除去債務	109	123
その他	77	78
固定負債合計	1,018	981
負債合計	117,687	115,161
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,214	6,214
資本剰余金	6,363	6,367
利益剰余金	35,567	36,032
自己株式	△1,611	△1,602
株主資本合計	46,534	47,012
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,476	1,609
繰延ヘッジ損益	128	140
為替換算調整勘定	2,237	2,372
退職給付に係る調整累計額	319	79
その他の包括利益累計額合計	4,162	4,202
非支配株主持分	5,736	5,681
純資産合計	56,433	56,895
負債純資産合計	174,120	172,057

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	179,514	151,953
売上原価	157,343	133,012
売上総利益	22,170	18,941
販売費及び一般管理費	11,983	12,205
営業利益	10,187	6,735
営業外収益		
受取利息	95	152
受取配当金	68	78
持分法による投資利益	156	—
雑収入	61	61
営業外収益合計	382	292
営業外費用		
支払利息	2,999	2,458
売上債権売却損	473	404
為替差損	1,855	1,248
持分法による投資損失	—	100
雑損失	19	10
営業外費用合計	5,348	4,223
経常利益	5,221	2,805
特別利益		
固定資産売却益	0	7
投資不動産売却益	—	246
特別利益合計	0	253
特別損失		
固定資産除売却損	1	7
特別損失合計	1	7
税金等調整前四半期純利益	5,221	3,051
法人税等	1,477	1,167
四半期純利益	3,744	1,884
非支配株主に帰属する四半期純利益	438	58
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,305	1,825

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	3,744	1,884
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	264	133
繰延ヘッジ損益	69	13
為替換算調整勘定	1,477	259
退職給付に係る調整額	44	△240
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	2
その他の包括利益合計	1,853	168
四半期包括利益	5,597	2,052
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,559	1,865
非支配株主に係る四半期包括利益	1,037	187

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,221	3,051
減価償却費	397	301
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	98	△55
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△442	△461
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6	1
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	24	△32
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	5	△366
受取利息及び受取配当金	△164	△231
支払利息	2,999	2,458
為替差損益 (△は益)	3,761	3,119
持分法による投資損益 (△は益)	△156	100
固定資産除売却損益 (△は益)	0	0
投資不動産売却損益 (△は益)	—	△246
売上債権の増減額 (△は増加)	8,597	1,081
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,742	△1,428
仕入債務の増減額 (△は減少)	△5,616	△1,780
未収入金の増減額 (△は増加)	5,598	4,343
未払金の増減額 (△は減少)	△139	△10,388
その他	△55	△584
小計	21,879	△1,117
利息及び配当金の受取額	158	226
利息の支払額	△3,053	△2,471
法人税等の支払額	△1,707	△1,545
法人税等の還付額	10	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,287	△4,909
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△506	△354
定期預金の払戻による収入	347	515
有形固定資産の取得による支出	△368	△916
有形固定資産の売却による収入	1	147
無形固定資産の取得による支出	△614	△974
投資不動産の売却による収入	—	246
投資有価証券の取得による支出	△25	△180
その他	△55	23
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,223	△1,492
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△11,619	7,502
長期借入金の返済による支出	△25	—
配当金の支払額	△2,216	△1,357
非支配株主への配当金の支払額	△9	△242
その他	△55	△66
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,926	5,835
現金及び現金同等物に係る換算差額	908	△43
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,046	△609
現金及び現金同等物の期首残高	20,658	23,026
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,705	22,416

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（会計方針の変更に関する注記）

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日）、「包括利益の表示に関する会計基準」（企業会計基準第25号 2022年10月28日）及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日）を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デバイス 事業	システム 事業	ソリューショ ン事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	143,253	34,824	1,436	179,514	—	179,514
セグメント間の内部売上高又は振替高	44	282	13	340	△340	—
計	143,298	35,107	1,450	179,855	△340	179,514
セグメント利益又は損失 (△)	9,180	1,222	△212	10,191	△4	10,187

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△4百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△4百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない投資不動産に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デバイス 事業	システム 事業	ソリューショ ン事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	112,469	37,935	1,548	151,953	—	151,953
セグメント間の内部売上高又は振替高	12	772	1	786	△786	—
計	112,482	38,707	1,550	152,740	△786	151,953
セグメント利益又は損失 (△)	5,346	1,631	△237	6,740	△4	6,735

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△4百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△4百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない投資不動産に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。